

# ●1分で見える世界景気／2019年3月末から見た2019年4月動向

※今年後半の中国の底入れ～回復に世界が期待を持つ中、日本は波をとらえつつ、しかも中国頼みから脱却できるか！

欧  
州

英国/EU離脱延期確実に

EU・製造業購買担当者  
景気指数3月47.6で50を  
下回る

- 主要国2018年GDP10-12月)
- ・仏/0.3%→0.3%

・独/▲0.2%→0%

ドイツ銀行とコメルツ銀行の経営統合交渉開始

・伊/▲0.1%→▲0.1% 中国と  
一帯一路で覚書

・EU全体/0.3%→0.3%

欧州中銀

- ・19年中の利上げ断念
- ・新たな資金供給開始

中国

米中貿易摩擦が影響  
経済減速鮮明

●本年経済成長  
引き下げ  
6.5%前後→6～6.5%

●減税等の大幅で  
こ入れ年後半の景  
気浮揚を狙う

トランプ政権

米国

・対中貿易交渉は妥結は4月延期へ

地政学&米中貿易摩擦

- 10-12月経済成長率2.6%に減速（前期+3.6%）
- ・2月雇用増加数+2万人（1月+30.4万人）
- ・2月失業率3.8%（1月4%）
- ・2月住宅着工▲9.9%
- ・2月新車販売台▲2.8%（前年同月比）
- ・2月消費者物価指数+0.2%

FRB/2019年利上げ見送り、新緩和策を検討へ  
地区連銀報告→1-2月米経済拡大

日本

地政学&中国景気減速

・3月月例経済報告  
景気は輸出や生産の一部に弱さもみられるが、緩やかに回復。  
設備投資高水準、個人消費は持直し、雇用や所得は改善。

●日銀 2%物価目標達成時期まで金融緩和継続  
※2019年度物価見通し+0.9%

- ①フォワードガイダンスの導入
- ②短期金利（-0.1%）、長期金利を0%へ誘導
- ③長期金利変動幅は従来の±0.1%から±0.2%を念頭に
- ③長期国債、ETF、J-REITの買い入れは柔軟に

新興国

●新興国の資金流出歯止め、通貨安一服

●新興国の物価上昇鈍る

フィリピン2月+3.8%、マレーシア2月+2.75%

●トルコ/10-12月GDP▲3%

●スペイン/2018年GDP▲2.5%

緩和マネー